

おばちゃんち



140-0001品川区北品川2-28-19 品川宿交流館3階 TEL03-3471-8610 E-mail:fureai@obachanchi.org http://obachanchi.org/ 発行：2017.06

おばちゃんちは15歳、そして新たに誕生しました！

ふれあいの家-おばちゃんち 代表理事 幾島博子

おばちゃんちは、今年度で15年を迎えます。昨年は「品川宿おばちゃんち」10周年のお祝いをし、今年は「昭和通りおばちゃんち」の5周年のお祝いを秋に行う予定です。

そしてこの春には、二つの新しい事業が誕生しました。一つは、この春に完成した大規模マンションの中での親子広場事業「おうちひろばオーベルにじっこ」です。マンション販売が始まる前の段階から施工主様からご依頼を受けて約3年、5月から月1回の親子広場事業がスタートしました。同じマンションに暮らし始めた乳幼児親子の方々が出会い、共に楽しい時間を過ごし、マンションを飛び出して、仲間と共に有意義な子育てが楽しめるようにお手伝いできたらと思っています。

そしてもう一つの新規事業は「北浜こども冒険ひろば」に次ぐ、品川区立2ヶ所目のプレイパーク「しながわこども冒険ひろば」です。5月7日のオープンまでの間、しながわ区民公園プレイパークを考えるネットワーク（通称しなプレネット）の一員として、運営者だけでなくプレイパークの主人公である子ども、保護者の方々の希望や意見が反映されるように品川区と話し合ってきました。そして北浜に次い

でおばちゃんちが受託し運営にあたる機会を得ることができましたが、オープン後もしなプレネットの仲間や新たに出会う地域の方々、利用する親子の皆さんと共に、より魅力的な冒険ひろばを作っていこうと思います。「しながわこども冒険ひろば」を支え、育てていく「猫の手」というボランティアな活動も始まりました。おばちゃんちの原点である「できる人が、できることを、楽しく！」の志を大切に、「猫の手」の一員でもありたいと思っています。事業の詳細は中面をご覧ください、ぜひ応援してください！



会員情報 (5月31日現在)

正会員 36名
支援会員 218名
賛助会員 4名
258名

年会費・ご寄付は

郵便振替

00120-3-583720
NPO法人ふれあいの家-
おばちゃんち

ご寄付ありがとうございました (5月31日現在)

HSBC (香港上海銀行)、イオンリテール株式会社、内田光喜様、西堀文治様、大倉陽子様、金崎久一様、関戸まゆみ様、他匿名希望5名様(順不同)

しながわこども冒険ひろば オープンしました



おばちゃんちが受託している“北浜こども冒険ひろば”（以下北浜）に続き、この5月に品川区2ヶ所目となるプレイパーク（冒険遊び場）が、しながわ区民公園内にオープンしました。

「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、水遊びやどろんこ遊び、木にロープをかけたモンキーブリッジ、木工作にたき火など、しながわこども冒険ひろばは、北浜と同様そこにいる子どもたちの数だけ遊びやわくわくにあふれた遊び場です。



このひろばの特徴といえば、自然に恵まれたしながわ区民公園の中にあるということ。ふと目をやると、子どもたちはどこからか枝木を拾って現れます。時にはその体格に見合わない大きな枝を引きずっていたり、小さな幼児さんが2人で一緒に枝を運んでいたりと、大集団で数え切れない枝を抱えていたり。



思わず唸ってしまうようなたくましい姿、そうそれは秘密基地づくり。いつの時代も変わらない遊びに顔がほころびます。



この恵まれたたくさんの自然のなかで、宝物を見つけ、泥とたわむれ、水にふれあい、生き物をさがし、まるで野山をかけ回るように体全体を使ってやりたいことをする、遊ぶ。そんな子どもたちの世界、子どもたちの物語を毎日身近に感じられるのがこのひろばです。



そして子どもだけでなく大人にとってもこの場所は憩いの場でもありたいと思っています。子どもの話に花を咲かせたり、スタッフと談笑したり、時には悩みや相談ごとをしたりと、気軽にふらりと立ち寄れるそんな場所。



子どもたちだけの世界もある。けれどそこに身近な大人、地域の大人、いろんな大人が関わり、交流していく一緒の世界もある。

時には寄り添い、時には見守り、時には一緒に遊んだり。そんなひろばをこれからもずっと広げていきたいと思っています。(しながわこども冒険ひろばプレイワーカー 金井豊明)



しながわこども冒険ひろば

品川区勝島3-2-2 しながわ区民公園内
お問い合わせは、おばちゃんち事務所
または ひろば専用 070-1486-0165



子育て交流ルーム「昭和通りおばちゃんち」

あずかり
広場

ふれあい
広場

★5周年を迎えます★

商店会・地域・行政の皆様のお力添えで、2012年10月に子育て交流ルーム「昭和通りおばちゃんち」「わっこ」「しょうちゃんち」が昭和通り商店街にオープンして、4年8か月が経ちました。

延山小学校のすまいるではいつも快く受け入れて十分に遊ばせてくださる等々「地域あってのおばちゃんち」を実感しています。



“おばちゃんち”として一時預かりは2ヶ所目という事もあり、当初から幅広い年齢のお子さんが来てくれています。

「“おばちゃんちに行きたい”って言うんですよ」の言葉も沢山いただき、おばちゃんたちは本当に嬉しく、大きな励みになっています。



散歩の時、地域の方々とあいさつや言葉を交わす。路地でも快く遊ばせて頂き子どもたちにも優しく語りかけてくださる。又、通りの窓から顔を出してくれる地域の方や小学生。窓はいい交流の場になっています。

そんな日々を重ね早5周年を迎えることになり、10月の日曜日にイベントを計画しています。ご案内状をお送りしますので、皆様ぜひおいでください。大きくなられた方も成長した姿をみせてくださいね。会えること楽しみにしています。

(こんちゃん)



「品川宿おばちゃんち」あずかり広場ほっぺでは今、育児休業を利用して〇〇講座を受けたい、〇〇の資格が取りたい、さらに、海外移住のために語学の勉強がしたいという預かりの希望があります。このような方々の子育てのためのお手伝いができること嬉しく思います。また、子どものイヤイヤ期と、どう向き合えばいいのか悩んでいます…という声も聞かれました。一人で抱え込まず、まずほっぺに足を運んでみてください。おばちゃん達と一緒に考え、辛い悩みを解消しましょう。みなさんのおこしを首を長くしてお待ちしています。(うーちゃん)



★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★ ★
えくぼスタッフを中心に、4月8・9日の第10回しながわ運河まつり2017では、恒例のリサイクルバザーを行いました。毎年楽しみにしているわよ～という地域の方の声も聞かれ、あいにくの雨天となりましたが、しっかり活動紹介が出来たかと思えます！サポーター派遣保育えくぼは、今年度もお母さんたちの活動や学びを、保育の面から応援します。



子ども若者応援セミナー2017
映画「さとにきたらええやん」
上映会&監督トーク&交流会

日時:2017年7月2日(日)

13:30開場

14:00上映開始

16:00監督トーク

16:30参加者交流会

参加費:500円(資料代)

定員:200名(先着順)

場所:スクエア荏原

イベントホール



大阪市西成区釜ヶ崎。“日雇い労働者の街”と呼ばれてきたこの地で38年にわたり取り組みを続ける「こどもの里」。“さと”と呼ばれるこの場所は、障がいの有無や国籍の違いに関わらず、0歳からおおむね20歳までの子どもが無料で利用することができます。本作では「こどもの里」を舞台に、「しんどさ」と格闘する人々の切実な姿を描き出しました。(公式webより抜粋)

詳細ならびにお申し込みは↓

https://peraichi.com/landing_pages/view/kodomowakamono02

子ども若者応援 フリースペース

～開催時間が延長されました～

子ども若者応援フリースペースは、不登校やひきこもりなど、学校や社会への「一歩」を躊躇している子どもや若者たちが安心して、自分らしくいられる居場所です。みんなで食事をつくったり、おしゃべりをしたり、ちょっと運動したり、そして時には一人でのんびりしたり…。安心して、自分らしくいられるスペース。

専門性を持つスタッフが、グループ活動や個別相談、ご家族の個別相談もおこなっています。おばちゃんちも参加している〈子ども若者応援ネットワーク〉が品川区の委託を受けて運営しています。参加費は無料です。

場所:平塚橋ゆうゆうプラザ
(品川区西中延1-2-8)

毎週月曜日 10:00~19:00

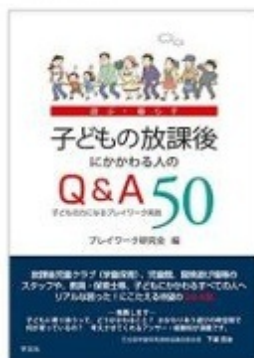
おばちゃんちの 本棚

おばちゃんちの本棚から、よりすぐりの3冊をご紹介します。

子どもの放課後にかかわる人のQ&A50

武田信子/嶋村仁志/天野秀昭/幾島博子/関戸博樹/宮里和則/瀬川未佳:著,プレイワーク研究会:編,学文社:刊

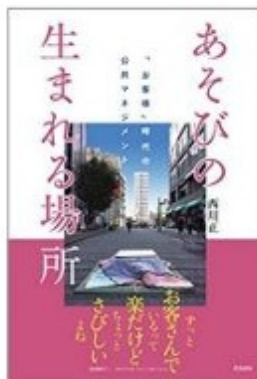
子どもの「放課後」にかかわるすべての人に!



あそびの生まれる場所

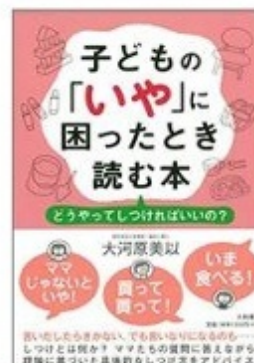
西川正:著,ころから:刊

「ずっとお客さんでいるって、楽だけどちょっとさびしいよね。」
「お客様」時代の公共マネジメントを、遊び・公共・コミュニティから考えます。



子どもの「いや」に困ったとき読む本

大河原美以:著,大和書房:刊
「ママがいい!」「ちがう!」「買って買って!」と大泣きやかんしゃく。子どものグズグズにはちゃんと理由があるのです。





子どもが遊べる“まち”をつくらう！

子どもの遊び環境づくりを ロンドン最前線で学ぶ旅8日間

幾島 博子

今年2月に、一般社団法人TOKYOPLAYが企画した「子どもが遊べる“まち”をつくらう！子どもの遊び環境づくりをロンドン最前線で学ぶ旅8日間」に参加しました。南は大阪から北は岩手までの各地域から参加した老若男女12名とのとても学ぶことの多く楽しいスタディーツアーでした。

【ロンドンの冒険遊び場】

デンマークで始まった「廃材遊び場」がイギリス・ロンドンにもできたのは1948年。時の政権のあり方にも左右され、70年代には数百ヶ所近くあった冒険遊び場は現在は約80ヶ所。その多くは、労働者や移民（難民）が暮らす地域にあるようです。

私は3ヶ所の冒険遊び場を訪ねましたが、どこも日本よりも大人の手で作られていて共通していました。また高い塀で囲み、プレイワーカー以外の大人は入れないようにすることで、子どもの自由

な遊びを守る所も多いそうです。例外的に塀ではなく柵で囲まれていたり、保護者も一緒に過ごせる遊び場があり、そこにも行くことができました。ある遊び場では50か国近い言語が話されているという話を聞き、正にグローバルを実感しましたが、国際紛争に翻弄されている子どもの姿も感じました。また、女子だけが遊べる曜日、まちのギャングと関わりのある少年をサポートする曜日があったりと、子どもの生活を支える場にもなっていました。

とは言え、思う存分やりたい遊びに熱中する姿は変わらないものでした。

【プレイワーク】

イギリスでは、大学でプレイワークを学び資格を取得できるのだそう。1966年からプレイワーカーをしているジェス氏親子とトレーナーとして活躍しているケイさんから3日間プレイワークとトレーナー研修を受けました。アイスブレイクやワークを交えながらの講義。遊びの意味、遊び場にいるプレイワーカー



▲この遊び場では、50か国近い言語が飛び交います



▲親子二代でプレイワーカーを務めるジェス氏



▼ジェスの講義は魅力的でした

の役割や気をつけなければならない子どもへの影響力や、自分自身に内包されている見えにくい危険性についてなど、たくさんの気づきを得る講義でした。

【ストリートプレイ】



▲住んでいる家の前の道路が遊び場に！

5年前にイギリスのプリストルでプレイングアウトという道あそびが二人の幼児の母親の発案から始まり、現在はプレイストリートとして、イギリス各地、ロンドン全域に広まっているようです。私達は丁度月1回の開催日だったハックニー区のプレイストリートを訪ねました。庶民的な住宅街には自家用車がびっしりと路上駐車されています。その車道を2時間車止めにして、主にその道沿いに暮らす子どもたちが自由に遊んでいました。専門のプレイワーカーはおらず、保護者が役割分担をして見守っていたり、一緒にサッカーや縄跳びなどをして遊んだりしていました。イベントというよりも、ロンドンでも東京でもほんの数十年前は当たり前だった「家の前で遊ぶ」日常の姿です。月1回2時間の実施でも、この取り組みを始めてから近隣の人同士の関係が少しずつ親密になってきたというお話が印象的でした。

▼プレイワーカーではなく、親と一緒に楽しんで遊んでいました



【ホスピタルプレイスペシャリスト】

国営のセント・メアリー病院を訪問し、ホスピタルプレイスペシャリストについて知ることができました。ホスピタルプレイスペシャリストの役割は二つ。一つは病院に通院したり入院する子どもが、短期・長期にかかわらず、その子の年齢なりに病気や治療について理解をし、検査などに過度の不安を持たないようにすること。もう一つは入院生活中、辛い検査や治療の時にできるだけ楽しく過ごせるように、子どものそばにいてさまざまな工夫をすること。

ホスピタルプレイスペシャリストは、医師、看護師、検査技師、薬剤師などと対等な関係のチームとなって子どもに最善の環境を用意しているそうです。自分たちの役割について、用具や遊具をたくさん見せてくれるながら、熱心に伝えてくださる姿がすばしかったです。



▲セント・メアリー病院内のプレイルーム



▲採血の方法を子どもに伝える手づくりのぬいぐるみ

ロンドンのまちは…
2階建てバスだらけ コンビニ少ない 建物や交通機関は古いものが大切にされていて、エスカレーターなどもあるけれどバリアフリーとは程遠い 人々は、働いている時はどちらかというとつつけんのだが、暮らしている時はとても親切 ビールは冷えていないことが多いがおいしい！





おばちゃんち かつどうよてい



おばちゃんちからののお知らせは、twitterやfacebookでもチェック！ <http://obachanchi.org/>



- 1.開催日：毎週月曜日
(祝日は休みます)
2.時間：11時から15時
3.参加費：1家族100円
親子でお出かけください！

「みこちゃんち」

会場：品川宿おばちゃんち
(北品川2-19-6)

「しょうちゃんち」

会場：昭和通りおばちゃんち
(西中延2-18-1)

NEW

「しながわこども冒険ひろば」

- 1.開催日：月火水土日
(木・金休、祝日は開園します)
2.時間：10時半から17時半
3.会場：しながわ区民公園・しながわこども冒険ひろば
(勝島3-2-2)
4.参加費：無料

乳幼児親子ひろば 「そとぼ〜よ！」

毎週火曜日：10時半から14時
子どもたちに思いっきり外あそびを
楽しんでほしい！0歳からの初め
ての外あそびをサポートします！



「北浜こども冒険ひろば」

- 1.開催日：月火水木金土
(日・祝休)
2.時間：14時から18時
※第1・3水曜日は
11時から
3.会場：北浜公園・北浜こども冒険ひろば
(北品川2-28)
4.参加費：無料



ほっと・サロン@八潮「にじっこ」

- 1.開催日：祝日を除く毎週木曜日
2.時間：13時半から15時半
3.会場：こみゆにていぷらざ八潮1F託児室
(八潮5-9-11)
4.参加費：1家族100円 (初回無料)

「品川宿忍者修業の旅」

- 1.開催日：4月/11月
2.時間：13時から15時半
3.会場：北品川商店街周辺
4.参加費：無料

開催日については、web等をご覧ください



©西中延

あずかり広場

ほっぺ

子育て交流ルーム
「品川宿おばちゃんち」
tel.03-5463-6458
北品川2-19-6

わっこ

子育て交流ルーム
「昭和通りおばちゃんち」
tel.03-5749-3212
西中延2-18-1

月曜から土曜までの、9時から17時までやっています(土曜日は預かり状況で変更することがあります)。おばちゃんち年会費2500円で両方の施設をご利用いただけます。4時間以内の基本保育料は品川区在住在勤の方は1時間500円で、延長保育は1時間600円になります。区外在住の方等、詳しくはお問い合わせ下さい。

サポーター派遣保育 えくぼ

自主サークルや団体が講座や講演会などを行っている間のグループ保育に、おばちゃんちの認定保育サポーターを派遣します。活動の主旨などにより利用条件が異なります。詳しくはお問い合わせ下さい。

品川子育てメッセ2017

2017年11月10日(金) @きゅりあん

今年度も12人の新しいお母さんを中心に、実行委員会が発足しました。今後の活躍をお楽しみに！

おばちゃんちは、事務局として企画のバックアップや、「えくぼ」のおばちゃんたちによる保育で、お母さんたちの社会参画の機会を支えます。

<http://s-messe.com/>



©品川子育てメッセ